

地獄谷温泉「後楽館」で同窓会

11月3日～5日、信州地獄谷温泉後楽館で「お山の同窓会」が開かれ、27人が参加しました。

後楽館は私の母の生家で、最近猿が温泉に入るお宿として知られます（写真下）。

新布石はここで生まれ、3年前、呉清源先生の筆になる「新布石発祥の地」という碑が建立されました。

お山を守ってきた春枝叔母が今年2月に亡くなり、寂しくなったので、娘の喜久子さんたちを盛り立てようと、昔なじみの皆様が集まって下さったものです。

92歳の八木健三先生（北大名誉教授）とご子息、旅行作家の山本鉦太郎様ご夫妻、俳匠の加古宗也先生と若竹同人の皆様、私の兄の健一一家など、多彩なメンバーでした。

第1日目は、九路盤を用いた私の囲碁入門講座で始まりました（写真上）。初めての方もすぐにルールを覚え、対局を楽しんでいました。



心の交流を求めて

囲碁・俳句・音楽を楽しむ

翌朝は加古先生のご指導による句会。初めてでしたがとても楽しくて、すっかりファンになりました。

午後は再び囲碁。信田成仁六段の特別指導に「囲碁があるから来た」という方々は大喜びでした。曾孫の元博君（8歳）も大人を次々に負かしていました。

夕方からは、私のギター弾き語りによるコンサート、そして宴会となり、夜が更けるまで食べて、飲んで、唄って、語って、晩秋の信州を楽しみました。

お山の同窓会は今後毎年秋に開催され、初めての方もご参加いただけます。盤石も増えたので、ぜひ一度お出かけください。（木谷正道）